

7月24日のファンド基準価額の下落について

2012年7月25日

当社公募投信のうち、以下のファンドの基準価額が5%以上下落していますのでお知らせいたします。

回次コード	7月24日 下落率5%以上のファンド	基準価額	前日比	前日比騰落率
3135	香港ハンセン指数ファンド(通貨選択型)南アフリカランドコース	9,464 円	-540 円	-5.4%
4778	ダイワ・ロシア株ファンド	6,339 円	-338 円	-5.1%

※前日比騰落率は収益分配金(税引前)を分配時にファンドへ再投資したものとみなして修正した価額の騰落率です。

◆以下に主な基準価額変動要因となった市況環境について掲載します。

7月23日(現地、以下同様)の香港株式市場は、中国人民銀行の中国GDP(国内総生産)成長率見通し引き下げが嫌気されたことに加え、ギリシャが同国向け支援策の条件を履行できないとの懸念が高まったほか、スペインが国際社会による全面救済を回避できない可能性への懸念が再燃し、本土系銀行株などの景気敏感株や、欧州関連株を中心に下落し、▲3.0%となりました。

7月23日のロシア株式市場は、RTS指数(米ドル建て)で▲4.9%、ロンドン上場のDR(預託証券)で構成されているロシアDR指数で▲4.8%となりました。スペインでは東部のバレンシア州が中央政府への支援申請の方針を固めたことに続き、北東部のカタルーニャ州や南東部のムルシア州も申請を検討していることを明らかにし、これらの懸念を背景にスペイン10年物国債利回りはユーロ導入後の最高を更新しました。さらに、スペイン中央銀行は、4-6月期GDP成長率は前期比0.4%減であり、3期連続でマイナス成長になったと発表しました。また、ギリシャの財政緊縮策が予定通り実行されなければ、ドイツやIMF(国際通貨基金)が同国への資金援助を遅らせると発言したことを受けて、ギリシャの債務不履行の懸念も広がりました。このような状況で、投資家のリスク回避の動きが加速したことから、ロシア株式市場は下落しました。また、6月の米国の原油需要が前年同期比で減少したと伝わったことや、上述の欧州債務懸念から原油価格が下落したことも、ロシア株式市場にとってマイナス材料となりました。セクター別では、中国の政策当局者が景気鈍化を警告したことから金属・鉱山セクターが下落。電力セクターでは最大手フェデラル・グリッド・カンパニー・ユニファイド・エナジー・システムJSCが設備投資のために増資するとの観測から下落しました。

為替相場では、7月20日に南アフリカ準備銀行が0.5%ポイントの利下げを行い、政策金利を5%にしたことなどにより、南アフリカ・ランドは対円で下落し、円に対して▲2.4%(7月20日~23日、ロンドン時間16時)となったことが、基準価額にとってマイナス要因となりました。

また、新興国通貨から安全資産へシフトするリスク回避の動きが加速し、ロシア・ルーブルは、対米ドル・対円ともに下落し、基準価額に対するマイナス要因となりました。

以上

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡す「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金を支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。また、特定ファンドの取得をご希望の場合には、当該ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をあらかじめ、または同時にお渡しいたしますので必ずご覧いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

ファンドの費用について

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

投資者が直接的に負担する費用		投資者が信託財産で間接的に負担する費用	
購入時手数料	料率の上限は、 3.15% (税込) です。	運用管理費用 (信託報酬)	費用の料率の上限は、 年2.121% (税込) です。
換金手数料	料率の上限は、 1.26% (税込) です。	その他の費用・ 手数料	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。 (その他の費用・手数料については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。)
信託財産留保額	料率の上限は、 0.5% (税込) です。		

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
 ※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。
 ※くわしくは、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

投資リスクについて

ファンドは値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失はすべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。また、新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。リスクの要因については、ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会
 一般社団法人金融先物取引業協会
 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

設定・運用:

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会